

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		体表解剖演習Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	前期	教室名	機能訓練治療実習室
担 当 教 員		荒木 将平	実務経験とその関連資格	理学療法士として回復期病院、介護老人保健施設に勤務経験あり。臨床実習指導者の経験もある。			
《授業科目における学習内容》							
肉眼解剖学の一部で、運動器を構成する骨、靱帯、神経、動脈の触察を行いその構造を理解する。							
《成績評価の方法と基準》							
出席、課題提出、小テスト、筆記・実技試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
配布資料							
《授業外における学習方法》							
放課後等を利用して実技練習をしておく。							
《履修に当たっての留意点》							
触診は理学療法評価にも繋がるため、授業以外でも繰り返し練習すること。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	触察の概論基本的な方法を理解し説明できる		教科書	配布資料を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	触察の概論				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢の骨のランドマークが触察できる		教科書	配布資料を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	骨の触察(上肢帯～前腕)				
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	上肢の骨のランドマークが触察できる		教科書	配布資料を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	骨の触察(上肢帯～前腕)				
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	手の骨のランドマークが触察できる		教科書	配布資料を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	骨の触察(手部)				
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	上肢の関節・靱帯が触察できる		教科書	配布資料を読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	関節や靱帯の触察				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	上肢の関節・靱帯が触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	関節や靱帯の触察		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	下肢の骨のランドマークが触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	骨の触察(骨盤帯～下腿)		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	下肢の骨のランドマークが触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	骨の触察(骨盤帯～下腿)		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	足部の骨のランドマークが触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	骨の触察(足部)		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	下肢の関節・靱帯が触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	関節や靱帯の触察		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	下肢の関節・靱帯が触察できる	配布プリント	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	関節や靱帯の触察		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	頭部の骨のランドマークが触察できる	配布プリント	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	骨の触察(頭部)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	体幹の骨のランドマークが触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	骨の触察(脊柱・肋骨)		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	頭部・体幹の関節・靱帯が触察できる	教科書	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	関節や靱帯の触察		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	授業のまとめ	配布プリント	配布資料を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	まとめ		